

地方自治法研修 事前課題

研修受講者は、以下の質問について簡単なメモ（課題の整理のためにメモには、所属と氏名を記入して下さい）を作成して、研修初日にご持参下さい（手元用とは別に提出用を1部印刷のこと）。なお、提出されたメモの内容は、研修を深めていただくための資料として研修受講者全員で共有したいと考えていますので、市町村名や地名、個人名などの具体的な内容は記入しないで下さい。

質問1

反社会的団体の構成員が、ある地区の古アパートに集団で入居し、転入届を出してきた。しかし、首長直々の指示で、この転入届の受理を拒否しなければならないとする。担当者であるあなたは当該届出者にどのように説明するか。（どうにも説明が難しいならば、転入者側の立場からの苦情を記入しても良い。）

質問2

地方自治法 244 条 3 項にはこうある。「普通地方公共団体は、住民が公の施設を利用することについて、不当な差別的取扱いをしてはならない。」

町営運動場の予約開始時期に関して町内在住／在学／在勤者を有利に扱っており、土日の予約が一般予約開始時点でほぼ埋まってしまうがちであるとする。あなたが隣接市町の在住者としてこの件に苦情を述べるとしたら、どのように主張するか。

質問3

あなたが日常業務で所管している（あるいは過去に所管していた）法律で、自治体の事務執行に対する義務付け・枠付けが不合理であると感じたことはないか。あるいは逆に、むしろ自治体ごとの裁量を国・県に制限して欲しいと感じたことはないか。ひとつ挙げてその理由を記入すること。（特になければ、あなたが普段担当している法律・条例・要綱等をひとつ取り上げて、疑問に感じている点を教えて下さい。）

質問4

あなたの職場で地方自治法の解釈や運用を巡って議論となったり、課題となったりしていることはないか。差し支えない範囲で説明して下さい。また、現実の問題にはなっていないとしても、地方自治法について知りたいことや関心があることがあれば、その理由とともに説明して下さい。

以上